

NEW HORIZON2 Unit0-1 プリント解説

5文目

a lot of～という表現は、これまで、数えられるものと一緒を使って「たくさん」の意味で出てきました。例えば、a lot of books, a lot of trees のように、数えられるものがたくさんある場合、名詞の後ろに s がつくのです。今回の information 「情報」は、1つ、2つと数えられないので、s はつきませんが、(量が)多くのという場合にも、a lot of は使用できます。

*ちなみに、同じく「たくさん」の意味の many は、数えられないものとは一緒に使えません。many books は OK ですが、many information とは言えないのです。a lot of は何とでも使えて、便利です。

about は、「約」という意味と、「～について」という意味がありますが、ここではもちろん後者です。そして、この about 以降は information を説明しているのだから、「～についての情報」となります。「の」がない人が多かったのだから、前後の文をよく読んで、全体の意味を捉えるようにしましょう。

8文目

have a good time は「良い時を過ごす」、「楽しい時間を過ごす」という意味の決まり文句です。模範解答を見て、その通りに直してくれた人もいたのですが、ここは多少言葉が違ってても、意味があてれば OK です。丁寧に○付けをしているのは立派です！

QA

- 1 「～へ行った」という時は went と行った場所の間に「～へ」という意味の to が必要です。この to を落としてしまった人が多かったのだから、気を付けましょう。
- 2 一方、「そこへ行った」の場合は、there が「そこへ」の意味になるので、go to there とはなりません。これも間違えやすいところなので、注意しましょう。
- 3 咲と彼女の家族を1語で置き換えると、「彼女ら」となります。本文通り We としてしまうと、答えている『あなた』も食べたことになってしまいます。

<復習課題>

- ① プリント右側の訳文を隠し、1文ずつ自分で意味を言ってから訳文を見て確認する。
- ② 意味が分かったうえで、音読の練習をする。
東京書籍の Website から、音声を確認することができます。詳細は 5/7 配布プリントにあり。

<追加応用課題>

- ① 右側の訳文を見ながら、英文を言ってみる／B ノートに書いてみる。
- ② Show and Tell の原稿を、プリントに書いたものと別のバージョンで書いてみる。
どこかに行った写真で書いている人が多かったのですが、お気に入りのものや、ペットの写真など、いろいろな角度から書いてみるとなおよいです。

プリントで、Show and Tell の原稿をまだ書けていない人は、書いておきましょう。
次回は、皆さんの書いてくれた原稿から、よい表現などを紹介できればと思っています。